

[注記事項]

(貸借対照表に関する注記)

1 販売用不動産の評価方法及び評価基準

特定土地	個別法による原価法 ※ただし、時価が取得原価より著しく下落したことにより時価で評価。
------	---

2 特定土地については、その時価が取得原価より著しく(概ね50%以上)下落した場合、その時価を貸借対照表価額としなければならないこととなっています。そのため、特定土地について、今年度決算において強制評価減を実施し、固定資産評価額による評価替えを行いました。

区分	事業用地名	土地の所在	評価替前の価額	評価替後の価額	評価損
特定土地	都計道福野～一ノ門線拡幅事業用地及び代替地	小瀬一ノ門1132番1	82,414,920	30,420,000	△ 51,994,920
	国道248号線バイパス用地及び代替地	倉知築坪2603番3	100,280,511	29,114,000	△ 71,166,511
	県道関～美濃線街路事業用地及び代替地	西木戸町13番1、36番1	18,488,659	9,209,000	△ 9,279,659
	長良川リバーサイドウェイ事業代替地	巾3丁目114番1	29,171,747	7,651,100	△ 21,520,647
	市道幹1-40-2号線梅ヶ枝交差点改良事業用地及び公共事業代替地	南町1丁目2番1	10,351,349	3,643,000	△ 6,708,349
	都市基盤河川(関川)改修事業用地	東貸上47番1	15,316,196	5,207,000	△ 10,109,196
計			256,023,382	85,244,100	△ 170,779,282

(評価替年月日:平成25年3月31日)

3 金融機関等からの長期借入金 1,886,868,240円については、関市による債務保証が付されております。

(損益計算書に関する注記)

1 販売費及び一般管理費の内訳は次のとおりです。

人件費	報酬	201,500	理事・監事報酬
経費	旅費	8,800	研修旅費
	需用費	15,943	消耗品費
	委託料	645,549	測量・登記業務委託
	研修費	33,600	受講料
計		905,392	

